

# 一般社団法人粉体工学会

## 2019 年度 春期研究発表会(講演募集)

開催 5月9日(木), 10日(金) 講演申込締切 2月15日(金)

BP賞対象講演, 一般講演

シンポジウム「薬工連携に基づく新しい粒子設計・粉体プロセス」

2019 年度春期研究発表会を早稲田大学国際会議場にて開催いたします。以下の要領で講演の募集を行います。BP賞対象講演および一般講演は未発表の内容に限りませんが、シンポジウムは既発表の内容でも結構です。奮ってご応募下さい。

**開催日** : 2019 年 5 月 9 日 (木) , 10 日 (金)

**場 所** : 早稲田大学国際会議場

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-20-14 Tel 03-5286-1755

**講演種別** : 研究報告, 研究速報, 研究中間報告, 技術報告, 技術資料報告, 現場データ報告, その他

**講演時間** : 質疑含めて 15~20 分を予定しています。

**申込締切** : 2 月 15 日 (金)

**講演要旨集用原稿締切** : 4 月 5 日 (金) (講演要旨集執筆要綱が適用されます。ホームページをご覧ください。講演要旨原稿は A4 サイズ, 2 頁とします。)

**参加費(先行申込料金)** :

会員 8,000 円, 学生会員 3,000 円, 会員外 11,000 円, 懇親会(5 月 9 日)6,000 円

先行振込締切(4 月 29 日予定)以降は, 参加費は当日扱いとなります。なお, (一社)日本粉体工業技術協会の会員は粉体工学会の会員と同額とします。

**講演申込方法** : 以下の Web サイトよりお申込み下さい。

郵送, Fax, E-mail 等での受付は行いませんのでご注意ください。

**申 込 先** : <http://www.sptj.jp/event/haru/>

### 【一 般 講 演】 (全て未発表の内容に限りませ)

研究報告, 研究速報, 技術報告, 技術資料報告, 現場データ報告等の種類で募集いたします。

### 【BP (ベストプレゼンテーション) 賞対象講演】 (全て未発表の内容に限りませ)

発表者の年齢は 2018 年度末(2019 年 3 月 31 日)当日 36 才未満であり, 発表の内容および方法が特に優れていたと認められる個人に授与します。このセッションで発表を希望される方は, Web 上で春期研究発表会講演申込フォームの講演種別 1 の”BP 賞”を選択してください。なお本年度の春期研究発表会では「口頭発表」により(秋期研究発表会では「ポスター発表」)BP 賞対象者を審査します。本セッションにおいては質疑応答も重視しますので, 口頭発表としてインパクトのあるものを精選してご応募下さい。

**【シンポジウム】「薬工連携に基づく新しい粒子設計・粉体プロセス」**

機能性粒子の設計技術は医薬品のみならず食品や化粧品、農業分野など幅広く応用されており、その重要性はより一層増えています。医薬品製造に目を向けると、従来のバッチ製造から固形製剤の連続生産など新しい粉体プロセスの技術開発が注目されており、革新的な技術で高品質なものを効率的に製造しようという機運が高まっています。そのためには、粉体プロセスにおける高度なセンシング技術やシミュレーションなど計算粉体力学の応用も重要です。

このように、医薬などの粒子設計や粉体プロセスに関する研究は、薬学と工学の境界領域となっています。そこで本シンポジウムでは、分野横断的な学際的議論をする場を提供することで薬工連携を促し、粉体工学の更なる発展に寄与したいと考えています。粉体工学では既知の技術や原理が、医薬や食品などソフトマテリアル分野には応用されていないケースもありますので、今後これら分野に応用が期待される研究成果の発表でも結構です。多数の方々のご参加を希望しています。

(オーガナイザー：田原耕平(岐阜薬科大学)、高井千加(岐阜大学)、山本浩充(愛知学院大学))

**問 合 先**：一般社団法人粉体工学会 (〒600-8176 京都市下京区烏丸六条上ル北町 181 第5キョートビル7階)  
TEL. 075-351-2318, FAX. 075-352-8530 E-mail: office@sptj.jp